

香川県さぬき市と災害時相互応援に関する協定を締結しました



7月29日、中会議室において、災害時相互応援に関する協定書締結式が行われました。

この協定は、友好都市交流のさらなる充実を願い、地震等の大規模な災害が発生し、被災自治体のみでは十分な応急措置が実施できない場合に、被災自治体からの要請に応じ、応急対策及び復旧活動が迅速かつ円滑に遂行されることを目的として締結されました。

さぬき市からは、大山茂樹市長、多田泰宏議長、入谷危機管理課長、梶谷議事課長が剣淵町を訪れ、締結式に出席しました。

大山市長は、「協定を締結することで相互の絆はさらに深化し、これまで以上に交流を深めていくことになる」と挨拶されました。

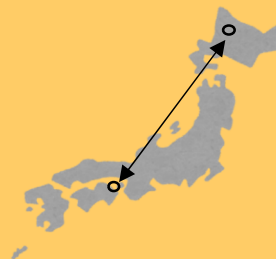
早坂町長からは、「剣淵町とさぬき市は距離が離れているため同時に災害が発生するケースはかなり少ない。だからこそ、こうした協定は大変意義のあること」と挨拶を述べられました。

■香川県さぬき市ってこんな町！

人 口：44,611人（令和6年7月31日現在）

特 徴：さぬき市は、平成14年4月1日、津田町、大川町、志度町、寒川町及び長尾町の5町が合併して誕生しました。

県庁所在地の高松市から東へ約15kmに位置しています。



多くの人で賑わう「第37回ふれあい広場」

7月6日、仲町小公園において、第37回ふれあい広場が開催されました。

当日は、剣淵中学校吹奏楽部による演奏や絵本の里けんぶちジュニアチアリーディングクラブが演技を披露し、来場者を魅了していました。

また、過ごしやすい天候であったことから、会場にはたくさんのお客さんが来場し、大きな盛り上がりを見せていました。



絵本の里大賞、今年度の応募は263作品！

8月1日、絵本の館において「第34回けんぶち絵本の里大賞」のオープニングセレモニーが開催されました。

今年度の絵本の里大賞には263作品の応募がありました。この応募作品の中から来場者の投票により、絵本の里大賞が決定されます。

開催期間中は、絵本や関連グッズの特別販売、原画展の開催なども同時に行っています。

なお、投票期間は9月30日までとなります。



佐藤叶人さんに農商工業後継者結婚祝金を贈呈

8月2日、応接室において、農業後継者で結婚された佐藤叶人さんに対して、農商工業後継者結婚祝金が贈呈されました。

この祝金は、町内に定住する農業又は商工業の後継者の結婚に対し結婚祝金を支給することにより、定住人口の増加及び農商工業の進展に寄与することを目的として贈呈しています。

佐藤さんは、夫婦で出席され「まだまだ経験は少ないが、早く一人前になれるよう頑張りたい」とこれからの抱負を述べていました。



剣淵中学校の佐藤雄心さん、木村海斗さん、 全道大会の結果報告

8月6日、剣淵中学校3年生の佐藤雄心さんと2年生の木村海斗さんが、中体連全道大会の結果報告のため応接室を訪れました。

佐藤さんは、柔道の個人戦81kg級で優勝、団体戦で準優勝しました。木村さんは、卓球の個人戦で3回戦進出しました。

佐藤さんは、8月20日から長野県で行われる全国大会に出場し、「緊張せず、自分の得意技を出して挑みたい」と抱負を述べられていました。



剣淵・生命を育てる大地の会から 学校給食食材が寄贈されました

8月8日、応接室において、剣淵・生命を育てる大地の会から学校給食の食材が寄贈され、会長の高橋 徹さんから目録が贈呈されました。

同会からは、毎年生産している農産物を学校給食用として寄贈いただいています。

寄贈された食材は、8月から10月までの給食に使用される馬鈴薯、人参、玉葱、スイートコーンです。



剣淵・和寒合同チームが優勝しました

8月9日、剣淵平波球場において、第72回士別地区防犯野球大会（小学生の部）が行われました。

大会には、士別地区の野球少年団全3チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

3チーム総当たり戦で試合が行われ、剣淵・和寒合同チームが優勝しました。

優勝 剣淵・和寒合同チーム

準優勝 士別サムライブレイズジュニア

3位 士別九十九野球少年団

